## 令和 4 年度 東海大学望星技術士会第 2 回役員会 議事録 (HP版)

- 1 日時: 令和4年5月28日(十) 16:00~18:00
- 2 場所: **ZOOM** によるリモート会議
- 3 リモート出席: 常笠原勉、常綿貫啓、常庄司大介、常今村均、常永井和典、常桜井裕一、常平野滋常久一博世、星崎紀一、畑恭子、竹内聖一、吉田倫夫、中村憲一、常齋藤寛(記録)、ゲスト出席:藤田孝康、勇秀忠、 (常任幹事 10 名中 9 名出席、幹事 4 名出席、監事 1 名出席、ゲスト 2 名出席)
- 4 打ち合わせ内容
- ① 総会開催準備
- ・総会開催準備・運営体制及び役割分担、進行状況の説明。開催告知配信済み。高輪キャンパス会場確認による会場案内図、2201 教室配置図確認(演台確保の確認、Wifi 利用申請 PC 複数台分)。
- ・感染対策は大学側で準備するが、本会でも一部準備(マイクカバー、マスク、アルコールウエット、手指消毒等)。
- ・役員等の総会出席確認(高輪会場、Web)。役員、新任役員候補は可能な範囲で会場参加とする。一般会員はWeb 参加とし、Web 懇親会を開催する。
- ・高輪会場参加者リストを事前に高輪キャンパス事務担当に提出する(当日入構手続きの簡素化)。
- ・総会資料作成状況の確認。Web 参加申込・議案表決フォームの確認(Google フォーム、5/末配信、6/15 締切)。 Zoom の URL 配信は 6 月末頃。
- ・大学窓口のメール一斉配信で不達の事案あり。至急メーリングリストの確認を行う。
- ・進行要領は作成中(総会資料の完成と調整)、総会開催リハーサルを 6/25 役員会前 14:30 より行う。
- 特別講演は札幌キャンパスの大橋先生を予定する。
- ② 会計報告と予算計画
- ・令和3年度会計報告の確認。内規の課題点の説明。各自内容確認、課題と対応を次回議論する。
- ・会計担当の平野さんから「健康上の理由により本年 7/9(土)開催予定の総会に先だち、円滑な会計処理と三菱 UFJ 銀行の口座引継手続きのため竹内さんと会計担当を交代したい」旨の申し出があり、本役員会で承認された。
- ・ 寄付金の情報取扱の説明(匿名希望者の機密保持で個人の金額は公表しない)。
- ・HP 制作等について令和 4 年度予算で予備費を計上、今後の検討のため数社から HP 案の見積を取る。
- ③ 活動計画案
- ・土木工学科 3 年生への技術士第一次試験説明会を開催する。6/16(木)17:10~ 60 分で調整。
- ・図書贈呈について選定内容を比較検討中。6/16 に配布して先生、学生の意見を参考にできるとよい。
- ・講演会は本学教員(日本技術士会等の講演経験者)など中心に講師候補をリスト化。学生への技術士資格説明会・講演会等、本会イベントへの参加誘導支援を期待する。
- ・ホームカミングデーはコロナ禍につきイベントなし。OB・OG技術士と在学生との交流会は開催方法等要調整。
- ・札幌、湘南の出前授業は先方との調整進める。土木工学科は公務員の進路の講義を考え、会員の対象講師に打診。
- ・10 月末頃開催予定の TOKAI グローカルフェスタの土木工学科への協力について、学生による土砂崩壊実験模型 製作とプレゼンを本会から提案している。地域防災意識高揚への誘導など土木工学科の対応方針と調整。
- ④ 会報第6号編集
- ・会報第6号はほぼ完成している。総会で会報の概要紹介を行う(会報編集委員会)。
- ・会報第6号はHPへの掲載だけでなく、PDF版を会員へメール配信する。
- ⑤ HP 改善の方向性
- ・HP は多様なコンテンツの掲載、情報発信が中心であれば、現在の内容を拡大、充実をさせることで可能である。
- ・HP改善にはコンテンツ内容と管理体制など十分な検討が必要。
- ⑥ その他
- ・役員会の効率的運営が必要。
- ・公開用名簿改定版の作成配信。
- 5 次回役員会 令和 4 年 6 月 25 日(土) 16:00~Zoom によるリモート開催。14:30~総会リハーサルを行う。